



第14回

コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会

Social Meeting for Comprehensive Rehabilitation [SMCR]

抄録集

2024年7月20日(土)

TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前

主催：社会医療法人 甲友会 西宮協立リハビリテーション病院

共催：NPO法人 リハビリテーション医療推進機構 CRASEED

14th Social Meeting for Comprehensive Rehabilitation [SMCR]

第 14 回 Social Meeting for Comprehensive Rehabilitation: SMCR 開催に寄せて



NPO 法人 CRASEED リハビリテーション医療推進機構 代表
兵庫医科大学リハビリテーション医学 主任教授

道免 和久

最初に、今回の主催病院であります社会医療法人甲友会西宮協立リハビリテーション病院名誉院長、および日本リハビリテーション病院・施設協会理事、回復期リハビリテーション病棟協会理事の太田利夫先生が、先月 6 月 17 日にご逝去されましたことをお伝え致します。

これからもリハビリテーション医療推進の仲間として共に邁進したい先生でしたが、残念でなりません。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(太田先生のリハビリテーション科医師としての素晴らしい内容の闘病記は Web (<https://ml.medica.co.jp/series/rihai/2040/>) で読むことができます。)

さて、私は NPO 法人 CRASEED リハビリテーション医療推進機構の代表、兵庫医科大学リハビリテーション医学の主任教授、道免和久と申します。はじめに、第 14 回 Social Meeting for Comprehensive Rehabilitation (SMCR) の開催にあたり、皆様にご挨拶を申し上げます。

2020 年以降、コロナ禍の影響でオンライン開催となっておりますが、昨年からはようやく現地開催が可能となりました。当初より特に重視しております懇親会も久しぶりに開催され、face to face の交流を楽しむことができました。

コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会 (SMCR) は、医療としてのリハビリテーションを確立・発展させるという共通の志をもった病院「CRASEED alliance hospitals」のスタッフ間の交流の場として、2011 年に始まりました。キーワードは「医療としてのリハビリテーション」と「多施設・多職種・多地域」です。第 14 回 SMCR は、社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院(および NPO 法人 CRASEED リハビリテーション医療推進機構共催)で行われます。準備・運営などにご尽力いた皆様に厚く御礼申し上げます。

今年は、教育講演として「リハビリテーションと臨床倫理」のタイトルで Swallowish Clinic 院長の金沢英哲先生にご講演頂きます。今からワクワク楽しみにしています。ワークショップでも同じテーマについて討論されます。「Comprehensive」の 3 要素と考える comprehension (理解)、compassion (共感)、communication (交流) についても、同時に考える場になることを期待しています。

それでは、今日 1 日しっかり考え、学び、楽しく過ごしましょう。

会場・アクセス

TKP ガーデンシティ大阪 PREMIUM 大阪駅前

〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地 2-3-21 AXビル 10 階



◆電車でのアクセス

JR「大阪駅」桜橋口より 徒歩 5 分

JR「北新地駅」9 番出口より 徒歩 2 分

阪神「梅田駅」より 徒歩 5 分

大阪メトロ四つ橋線「西梅田駅」より 徒歩 3 分

大阪メトロ谷町線「東梅田駅」より 徒歩 8 分

◆お車でのアクセス

高速でお越しの場合 阪神高速 11 号池田線出入橋出口

※施設内に駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングをご利用頂きますようお願いいたします。

※注意※

梅田・大阪駅付近には同系列の会場が複数ございます。お間違えないようご注意ください。

マップ検索される際は、会場名ではなく「AXビル」でお調べいただくことを推奨しております。

参加者へのお願い

- ① 受付は午前 9 時 30 分より開始します。
- ② 当日、体調がすぐれない場合、参加はご遠慮ください。
- ③ 参加費を事前振込されていない参加者(発表者含む)は、受付で参加費 3,500 円をお支払いください。懇親会も参加される方は懇親会参加費 4,000 円を合わせてお支払いをお願いいたします。名札とケースをお渡ししますので必ず見えるところに着用してください。
- ④ 会場内でのスマートフォン・携帯電話は、電源をお切りいただくかマナーモードに設定してください。
- ⑤ 持ち込まれた飲食物を会場内で飲食することは、原則禁止となっています。
- ⑥ 喫煙は所定の場所をお願いいたします。

一般演題発表者へのお願い

- ① 各発表者は参加受付終了後、開会の 15 分前までに会場内上手(左側)の PC オペレーター席にお越しいただき、プレビューを済ませ、次演者席にお掛けください。
- ② PC を持参される方は、外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要に応じて専用の接続端子をご持参ください。
- ③ 一般演題の発表時間は 7 分、質疑応答 3 分です。円滑に進行できるようご協力をお願いいたします。

懇親会のご案内

- ① 懇親会は、懇話会会場と同ビルの 4 階特設会場にて 17 時 30 分に開宴します。懇話会終了後、4 階受付にお越しください。
- ② 懇親会のみのご参加の方は 4 階受付にて参加費 5,000 円をお支払いください。

企業ブースについて

- ① 懇話会会場と同フロア別室にて協賛いただいている企業様のブース展示をしております。出展企業は以下の 5 社になります。是非、お立ち寄りください。
 - ・株式会社Aimedica MMT
 - ・エール・メディカル・システムズ株式会社
 - ・ダイキンエアテクノ株式会社
 - ・帝人ヘルスケア株式会社
 - ・株式会社ベネッセスタイルケア

プログラム

10:00 【開会の挨拶】

NPO 法人リハビリテーション医療推進機構 CRASEED 代表
兵庫医科大学リハビリテーション医学教室
主任教授 道免 和久

10:10 【一般演題Ⅰ】

座長：岡田 祐和(関西リハビリテーション病院)
山下 知映(西宮協立リハビリテーション病院)

- ①重度麻痺により課題指向型訓練が困難であった症例に対しボツリヌス療法後に複合的アプローチを行った経験

西宮協立脳神経外科病院 作業療法士 田村 優衣

- ②終末期病院における離床の取り組みについて

坂本病院本院 理学療法士 政所 豊

- ③転院の際の情報共有について

洛西シミズ病院 理学療法士 脇田 千浩

- ④三頭酵素欠損症に対して装具処方と運動療法を行った一例

兵庫医科大学病院リハビリテーションセンター 医師 川村 美貴

10:55 【一般演題Ⅱ】

座長：竹田 倫世(兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座)
島崎 俊二(西宮協立脳神経外科病院)

- ⑤回復期病棟入院中の脳卒中後の上肢リハビリテーション治療における手指の骨格型ロボットの使用経験に関して

関西リハビリテーション病院 作業療法士 夏山 真一

- ⑥当施設(介護医療院)における摂食嚥下障害患者の栄養管理について

潮田病院介護医療院 栄養士 植原 裕太

- ⑦意思伝達装置を早期導入した筋萎縮性側索硬化症患者的の1例

兵庫医科大学病院 作業療法士 大柿 凧央

- ⑧退院後の生活を意識したナースリハビリの提供

偕行会リハビリテーション病院 看護師 坂本 美貴

11:40 【協賛企業によるプレゼンテーション】

12:00 —昼休憩(企業展示)—

13:40 【教育講演】

「リハビリテーションと臨床倫理」

座長：勝谷 将史(西宮協立リハビリテーション病院)

講師：金沢 英哲(スワローウィッシュクリニック)

14:40 【ワークショップ】

16:50 【表彰】

17:00 【閉会の挨拶】

社会医療法人 甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 院長 三宅 裕治

17:05 懇親会準備(企業展示)

17:30 懇親会(同ビル 4 階)

19:30 懇親会 閉会

一般演題

【一般演題Ⅰ】 10:10～10:50

座長：岡田 祐和（関西リハビリテーション病院 医師）

山下 知映（西宮協立リハビリテーション病院 理学療法士）

【一般演題Ⅱ】 10:55～11:35

座長：竹田 倫世（兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 医師）

島崎 俊二（西宮協立脳神経外科病院 作業療法士）

重度麻痺により課題指向型訓練が困難であった症例に対し ボツリヌス療法後に複合的アプローチを行った経験

田村優衣¹⁾ 中丁麻理奈²⁾ 勝谷将史³⁾

1) 西宮協立脳神経外科病院 診療協力部リハビリテーション科

2) 西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部作業療法科

3) 西宮協立リハビリテーション病院 診療部リハビリテーション科

【はじめに】

重度の上肢運動麻痺患者に対し、A型ボツリヌス製剤施注後に、複合的アプローチを行った。その結果、スパイダー装具を用いた課題指向型訓練が可能となったため報告する。

【症例】

左脳梗塞により右片麻痺を呈した 60 歳代男性。発症 9 ヶ月後に、ボツリヌス療法目的に 1 ヶ月間当院入院。退院後に他院にて、CI 療法を実施予定。SIAS-m 右上肢近位 3 手指 1a, FMA 上肢項目 14/66 点, MAS 肘伸展3手伸展 2 PIP 伸展3DIP 伸展 1+, Grade4/5MAL:AOU 平均 0.85 点, QOM 平均 0.89 点「掴んだ物を離せるようになりたい」との希望あり。

【介入方法・経過】

自主練習として、(1)ストレッチ指導(2)前腕屈筋群の痙縮の抑制および手関節背屈・手指伸展運動の促通を目的とした電気刺激療法(3)肩関節および肘関節の共同運動パターンからの脱却を目的としたロボット療法を実施。OT 介入時には、(4)肘関節伸展運動の促通を目的とした振動刺激療法(5)スパイダー装具を使用し物品のリリースを伴う課題指向型訓練を実施した。

【結果】SIAS-m 右上肢近位 3 手指 1a, FMA17/66 点, MAS 肘伸展 1+手伸展 1+PIP 伸展 1DIP 伸展 1, Grade4/5MAL:AOU 平均 1.07 点, QOM 平均 1.13 点【考察】A 型ボツリヌス製剤施注後に痙縮が改善し、複合的アプローチが行えたことで、手関節背屈の自動運動が可能となり、スパイダー装具を使用した課題指向型訓練が可能となった。症例の希望である「物を掴む・離す」動作が目視化できたため、意欲の向上につながり、ADL での右上肢の使用頻度向上につながったと考える。

終末期病院における離床の取り組みについて

政所豊 河崎裕 小西隼矢

医療法人篤友会 坂本病院本院 療法部

【はじめに】

当院は一般障害者病棟と医療療養病棟を持つ 229 床の慢性期病院である。当院では人生の最終段階(終末期)において二次的合併症の予防・管理を行う医療を提供している。このためリハビリテーションとしては離床が重要となっている。療法部の目標のひとつに全員離床を掲げ、2017 年 8 月より離床ワーキンググループを院内に発足させた。これまで行ってきた離床に対する取り組みの結果について報告する。

【対象と方法】

2017 年 8 月から当院入院中の全患者に対して①離床能力評価②病棟での離床数を、離床チェック表を用いて記録し集計した。

【結果】

2017 年 8 月では離床可能な患者の割合は 74.2%、病棟での離床実施割合は 48.9%であった。2024 年 3 月では離床可能な患者の割合は 92.5%、病棟での離床実施割合は 82.3%であった。

【考察】

担当セラピストだけでなくチームで離床に取り組むことで乗車可能な患者が増えた。病棟での離床人数の推移が把握でき実施割合の向上に繋がったと考えられる。

転院の際の情報共有について

脇田千浩 石田俊介 齋藤淳

洛西シミズ病院リハビリテーション科

【症例紹介】

60 歳代女性。COVID-19 陽性となり廃用症候群により Activities of Daily Living（以下 ADL）の低下を認め回復期リハビリテーション病棟（以下回りハ）へ入棟。既往歴として腰部脊柱管狭窄症術後、頸椎症性脊髄症術後があり屋内外ともに電動車椅子自立で生活していた。

【経過・共有方法】

基本動作全介助であったが、Functional Independence Measure（以下 FIM）の移乗項目が 4 点に改善。しかし、排尿障害に改善がみられず泌尿器科へ転院が決定。在宅復帰に向け介入していた為、その後の在宅復帰を見据え転院先への情報共有を実施した。グループ施設への転院であった為、リハサマリーでは伝わりにくい部分は直接電話連絡、動画にて患者の動作レベルを伝達。また、自主トレーニングの内容を共有した。

【結果・考察】

二ヶ月後、追跡調査を実施した所、移乗 FIM6 点となり在宅復帰となった。回りハではリハ頻度も多い為 FIM の変化は大きいが実際の生活環境とのギャップもあり FIM は停滞していたと考える。転院先の泌尿器科と在宅復帰後の訪問リハがグループ病院であったため動画や電話連絡を用いてより詳細な情報共有ができた。今後、他施設への情報共有にも役立てていきたい。

三頭酵素欠損症に対して装具処方と運動療法を行った一例

川村美貴¹⁾ 菅野恭平²⁾ 福原涼介¹⁾ 市川昌志³⁾ 竹田倫世³⁾ 宮部由利³⁾
内山侑紀³⁾ 児玉典彦⁴⁾ 道免和久³⁾

1) 兵庫医科大学病院リハビリテーションセンター

2) 兵庫医科大学病院リハビリテーション技術部

3) 兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座

4) 兵庫医科大学リハビリテーション学部理学療法学科

【症例】

29 歳、女性。

【現病歴】

幼児期より歩き方がおかしいと言われていた。3 歳から歩行時筋痛出現し、徐々に悪化し、12 歳で外出時に車椅子を使用するようになった。13 歳で三頭酵素欠損症と診断された。今回、合併する末梢神経障害について評価目的で脳神経内科へ入院し、両下垂足への装具療法目的で当科へ紹介された。

【現症】

身長 148.0cm、体重 57.0kg、握力(右/左)3kg/6kg、MMT 両下肢近位部 4、遠位部 3、深部腱反射減弱。触覚および振動覚は両下肢遠位優位に鈍麻。歩行:鶏歩。反張膝あり。10m 歩行:13.5 秒/23 歩、2 分間歩行:77m。ADL:移乗・移動・トイレ動作は修正自立で、FIM:運動 73 点、認知 35 点(合計 108 点)。

【経過】

神経伝導検査では、polyneuropathy が疑われた。約 1 か月の入院中、修正 Borg scale 4 までを指標に、筋力増強訓練、協調性訓練、下肢装具を用いた歩行訓練を行った。退院前、10m 歩行:装具なし 12.78 秒/21 歩、装具あり 12.10 秒/20 歩、2 分間歩行:97m。FIM に著変なし。歩行速度・距離、易疲労性は改善し、装具処方以降は筋痛がなくなった。

【考察】

三頭酵素欠損症では、運動・飢餓時に、重篤な低血糖および横紋筋融解症を来す。本症例では、運動負荷量へ留意し、装具着用による筋負荷軽減により、安全に運動療法を行うことができた。

回復期病棟入院中の脳卒中後の上肢リハビリテーション治療における手指の 骨格型ロボットの使用経験に関して

夏山真一¹⁾ 西下智¹⁾²⁾ 武本幸子¹⁾ 水上智美¹⁾ 松本憲二³⁾ 坂本知三郎³⁾

1) 関西リハビリテーション病院 療法部

2) リハビリテーション科学総合研究所

3) 関西リハビリテーション病院 診療部

MELTz(本機器)は脳卒中による手指の運動麻痺に対し、外骨格型のロボットで手指の屈伸運動をサポートする機器である。本機器に関する先行研究では慢性期脳卒中患者に対して使用方法での比較試験や症例報告等が報告されている。今回は当院(回復期病棟)に入院中の患者に対して、3週間の使用機会を得られたので、その効果を報告する。症例は年齢 59 歳、男性、自宅にて脳梗塞(左放線冠)を発症、急性期病院にて加療後、当院に入院された。約 6 ヶ月間のリハビリテーションを経て自宅退院された。本機器の導入は入院後約 3 ヶ月経過した時点 1 日 1 回 20 分 * 12 日で実施した。効果検証に関しては導入前後で評価、Modified Ashworth Scale(以下 MAS)、Motor Activity Log(以下、MAL)、Brunnstrom Recovery Stage(BRS)、ブロック 5 個運び課題(ブロック課題)を実施、あわせて動画撮影、観察した。結果 MAS 母指 1+→母指 1、MAL(AOU)0.67→0.67、BRS 上肢Ⅳ→Ⅳ・手指Ⅳ→Ⅳ、ブロック課題 32 秒→22 秒、動画の観察では手指の動きが変化した。得られた効果は母指の(CM)/MP/IP 関節、2～5 指の MP/PIP 関節を連動させ屈伸のアシスト運動を外骨格型ロボットにおいて自動モードで反復できたこと、あわせて 240 分の手指の運動量を実施できたことが有効であったと考える。

当施設(介護医療院)における摂食嚥下障害患者の栄養管理について

植原裕太

医療法人八甲会 潮田病院介護医療院 栄養科

医療法人八甲会潮田病院介護医療院(以下、当施設)は、令和 2 年に介護療養型医療施設から介護医療院へ転換し、今年で 5 年目を迎える。病床数は 60 床で平均年齢は 86.0 歳、平均介護度は 4.22 と超高齢である。入所者の 9 割以上が、認知症および摂食嚥下障害を有している。低栄養リスク判定でも、中リスク、高リスクに該当する方が 9 割以上を占めている。そのため、当施設の管理栄養士は栄養管理だけではなく、摂食嚥下障害に対するアプローチがとても重要となっている。

当施設における取り組みとして、新規入所者の食事場面を入所当日に医師、言語聴覚士、管理栄養士、看護師などの多職種にて介入・観察を行っている。また、経口摂取が可能な入所者に対しては、入所後早期に嚥下造影検査(VF 検査)を実施し、摂食嚥下機能の精査を行っている。日常的に食事に関する問題点を食事回診や介助・介入を通して多職種それぞれの視点から提起し、情報共有・協働する事で安全な食事摂取に導く事ができるのが当施設の強みである。回復が見込めない摂食嚥下障害を有する入所者であっても、食事が苦痛にならないように多職種協働にて支援する事で、当施設栄養科の理念である「最期まで楽しく、美味しく、安全な食事を。」を実践する事ができている。

当施設での管理栄養士の役割や食事の工夫、介入事例、今後の展望について報告を行う。

意思伝達装置を早期導入した筋萎縮性側索硬化症患者の1例

大柿凧央¹⁾ 梅地篤史¹⁾ 佐東健¹⁾ 笹沼直樹¹⁾ 内山侑紀²⁾ 道免和久²⁾

1) 兵庫医科大学病院リハビリテーション技術部

2) 兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座

【はじめに】

筋萎縮性側索硬化症（以下、ALS）についてガイドラインでは、意思伝達装置の導入時期を綿密な意思疎通が出来る間に試みる事が推奨されている。しかし、実際の臨床現場では意思疎通が困難となってから導入される事例がほとんどである。今回、意思疎通が保たれた状態で意思伝達装置を導入するに至った症例を経験したため、報告する。

【症例紹介】

60歳代の女性。2年前に当院にてALSと診断される。その後は自宅療養を行っていたが、自宅療養困難との訴えが強くレスパイト目的でX月Y日当院入院。

【入院経過】

初期評価（Y+2日）ではMMT（右/左）体幹1、上肢2~3/1、下肢1/1、ALSFRS-R17点（言語4点）。ナースコールはマルチハートコール（タッチモード）を使用。徐々に表出が困難となり、本人の希望で意思伝達装置と視線入力装置の導入を行い、操作練習を実施。また、言語が喪失した時に備えて、意思疎通が可能な間に、日常会話等の設定を実施。さらに、視線入力でナースコールを鳴らせるように環境を調整。最終評価ではALSFRS-Rで言語3点に低下していたが、言語と装置の併用により意思疎通は保たれた。

【考察】

本症例では意思伝達装置の早期導入を行った事で、より円滑な操作練習と患者に適した装置の設定を早期に実現することが出来た。ALSに対して意思疎通が保たれている期間に意思伝達装置を導入する事は患者にとって有益である可能性がある。

退院後の生活を意識したナースリハビリの提供

坂本美貴 山田ゆり

医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

【はじめに】

ナースリハビリとは、当院独自の用語で、患者の生活動作獲得に向けて、看護師が日々行っているケアの中に生活リハビリを組み入れることである。研究目的は、障害を抱えたままその人らしく自宅で生活できるための看護介入の方法を明らかにすることである。退院が決まった患者にナースリハビリを行い良い結果を得たので報告する。

【事例】

60代女性、脳梗塞後リハビリ中。右上肢の重度の麻痺があるが、ADLはほぼ自立している。自宅退院後は、次男と二人暮らし。

【看護の実際】

病院生活は自立しているが、自宅での生活動作が出来るのかと疑問を持った。そこで、病前に行っていた家事の内容を聞き、退院後の生活に必要な生活機能を考えて立案した。内容は、洗濯物干し・洗濯物量み・買い物訓練・会計動作・屋外歩行となった。立案する上で、患者の機能や動作確認が必要な時、セラピストに相談し、情報共有して進めた。

【結果】

自宅でどのような不都合が出るのか、本人の退院後の役割を考え残存機能を生かして必要な動作を身につけることが出来た。退院後訪問では、ナースリハビリで行っていた洗濯の干し方や買い物の会計動作など実際に行っていた。

【考察】

入院生活でADLが自立できていても、退院後は家事動作が必要となるため、自宅生活での動作に視点を置いた取り組みが、今回の結果につながったのではないかと考える。

教育講演

「リハビリテーションと臨床倫理」

座長： 勝谷 将史(西宮協立リハビリテーション病院 医師)

講師： 金沢 英哲(スワローウィッシュ クリニック 院長)

リハビリテーションと臨床倫理

金沢 英哲

スワローウィッシュ クリニック 院長

リハビリテーションの現場には、倫理的問題は日常的に存在します。「これで良いのだろうか、良かったのだろうか」とモヤモヤした気持ちになる場面がそれです。これを倫理的ジレンマの気づき、といいます。気づいても、忙しさに追われ忘却してしまう、慣習的な行動で対応してしまう、皆でこの問題について話したいが言い出せない、どのように話し合ったら良いかわからないなど、立ち止まって対応できていない場合が多いようです。講演では、生命倫理の4原則に基づいた話し合いツール(Jonsenの4分割表)を解説します。

私たちは、医学的知識と技術を患者に提供して、患者の人間らしく生きる権利の回復 rehabilitation と、患者の幸せ well-being を達成しようとする習性をもっています。このプロセスのうち患者に指導することを援助 assist といい、パターナリズムともいいます。

一方、似た言葉の支援 support とは、患者の自律を支えることです。私たちは障害をもち自立できなくなった方を、自律も失われた保護すべき対象と見做してしまっていないでしょうか？患者は、障害を抱え自信喪失、家族に迷惑をかけたくないと遠慮、高次脳機能障害や認知機能低下により意思表示を明瞭にできない、など他者には真意が伝わりにくい状況にあることがしばしばあります。このような場合、患者の自律を最大限尊重するために私たちに何ができるのでしょうか？講演では、ナラティブアプローチなどいくつかの方法を紹介したいと考えています。

用語解説

- ◆臨床倫理 clinical ethics: 臨床現場で発生する問題を倫理的観点から検討するアプローチのこと
- ◆倫理的ジレンマ ethical dilemma: どちらかが明らかに正しく、どちらかが明らかに間違っているとはいえ、そのどちらも大切だったり必要だったりすること
- ◆パターナリズム paternalism: 強い立場にある者が弱い立場の者の利益のためだとして、本人の意志は問わずに介入・干渉すること
- ◆援助 assist: 全面的に助けるために「物や金を与えること」。援助者は、一方的・全面的に助ける、主役的な存在を意味する
- ◆支援 support: 苦痛の軽減、人間の尊厳の維持および保護のために、間接的なやり方または実際の行動で「力を貸して、助けること」。支援者は、支えとして一部を助ける脇役的な存在を意味する
- ◆自律 autonomy: 内的な独立、自ら立てた規範(価値観、信念)を基に行動すること
- ◆自立 independent: 外的な独立、身体・技能・経済・精神的な独立すること

EMS⁺ 拡散型圧力波 Swiss DolorClast[®] SYSTEM RADIAL

NEW
ARRIVAL

- ・内蔵型デュアルコンプレッサー採用多機能モデル
- ・総エネルギー量（EFD）を可視化
- ・ハンドピース側でも刺激強度（Bar）調節可能
- ・3つの施術モードを搭載
- ・3種のプリセットプロトコル値とユーザーカスタマイズ機能搭載

“Get your PATIENTS going!”



JMDNコード 34489000 特定保守管理医療機器

医療機器承認番号: 305008Z00038000

一般的名称: 電動ヘッド付空気圧式マッサージ機 販売名: SWISS DOLORCLASTシステム ラジアル

販売業者: 株式会社 **Aimedic MMT**

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス

TEL: 03-5715-5211 / FAX: 03-5715-5265

URL: <https://www.aimedicmmt.co.jp/>

選任製造販売業者: 株式会社CST

〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4タワー

外国特例承認取得者/外国製造業者: E. M. S. ELECTRO MEDICAL SYSTEMS S.A. (スイス)

medi VR

リハビリテーション用医療機器

mediVR
KAGURA

“自分らしい” からだと暮らしを取り戻すために



カグラに関する詳細はこちらから



ドクターと最新医療機器を
つなぐコンシェルジュ

Concierge connecting doctor and latest medical equipment

mediVR KAGURA 取扱代理店

オペ室撮影装置、救急伝送システム

オペ室モニター、オペ室設備、心電図計

VR医療機器 等各種医療機器取扱



エール・メディカル・システムズ株式会社

Yell Medical Systems, Ltd. Inc

エール・メディカル・システムズ株式会社

〒113-0001 東京都文京区白山1-28-6

TEL 03-6801-8124 / FAX 03-6801-8164 / Mail yellmedicalsistemas@gmail.com

福祉用具販売



車椅子姿勢保持



義肢装具



めざすのは、一人ひとりの
願いをかなえ心にも身体にも
“フィットする”こと

一生涯のサポート お客様が人生のそれぞれの
ステージで輝きを得ることができるように長く寄り添う
ことができる製品やサービスをお届けします。

福祉用具レンタル



住宅改修



エイドセンター 補聴器



介護ショップ ほーぷ



大東本社 ショールーム

ノルディックウォーク
体験できます！

ノルディックポール体験



車椅子体験

自動具体験

Life ① 生命

「痛い」「熱い」など、生物としての感覚レベルでの適合

お客様ひとりひとりの身体の形・機能に合った製品を心をこめて
選び、作り、お渡ししています。

3Life

Life ② 生活

「食事」「睡眠」「移動」など、人間としての日常生活レベルでの適合

さまざまな提案をすることにより、生活シーンごとに生じる問題を
解決し、より快適な暮らしが出来るようお手伝いをしています。

Life ③ 人生

「就職」「社会的活動」「レジャー」など、個人としての自己実現レベルでの適合

仕事や趣味・スポーツなど色々なことにトライし、自分らしさを求め
るお客さまを深い経験と高い技術力でサポートしています。

エイドセンター大阪 コンフォート シューズショップ



エイドセンター大阪 ストーマ おむつ用品専門店



工房アルテ



工房てんま



川村義肢株式会社

<http://www.kawamura-gishi.co.jp>

川村義肢 検索

大東本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1 TEL.072-875-8020



人生に、グッドタイムを。

大和証券グループの有料老人ホーム



グッドタイム リビング

南千里・大阪ベイ・小野・神戸垂水・尼崎駅前・尼崎新都心

2024年9月30日までにご入居された方限定

入居後
3か月間

個別リハビリ無料キャンペーン実施中

1回40分・週3回の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士によるリハビリサービスが3か月間無料で受けられます。

※リハビリテーションサービスは、提携法人 株式会社ブリッジより提供いたします。※利用には主治医によるリハビリテーション指示書が必要です。指示書の作成料は利用者負担となります。

認知症や寝たきりになっても安心。
お一人おひとりの気持ちに
寄り添ったケア。



多種多様なアクティビティを
毎日開催し
賑わいのある暮らしを創出。



お食事は毎食2食から選べます。
アラカルトやイベントメニューも
豊富にご用意。



上質で安心な生活環境。洗練された館内とワンランク上のホスピタリティを提供。



グッドタイムリビング 千里ひなたが丘/レストラン[MISORA]



グッドタイムリビング 嵯峨広沢/クラブサロン



グッドタイムリビング 千里ひなたが丘/お二人様タイプ(モデルルーム)



大阪府

- ①池田緑丘
 - ②南千里
 - ③千里ひなたが丘
 - ④香里ヶ丘
 - ⑤大阪ベイ
 - ⑥なかもず
 - ⑦泉北泉ヶ丘
- けやき通り-

兵庫県

- ⑧小野
- ⑨神戸垂水
- ⑩御影
- ⑪尼崎駅前
- ⑫尼崎新都心
- ⑬宝塚逆瀬川

京都府

- ⑭嵯峨広沢
- ⑮嵯峨有栖川
- ⑯嵯峨有栖川
-アネックス-

【グッドタイムリビング 共通】概要●類型/大阪ベイ・なかもず:介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護)、嵯峨広沢:介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)、その他:住宅型有料老人ホーム●居住の権利形態/利用方式●利用料の支払い方式/償却方式(一部前払い・一部月払い方式または月払い方式)●入居時の要件/嵯峨広沢:概ね65歳以上、入居時 要介護、嵯峨有栖川:アネックス:概ね65歳以上、入居時 自立・要支援、その他:概ね65歳以上、入居時 自立・要支援●介護保険/大阪ベイ:大阪市指定介護保険特定施設、なかもず:新市指定介護保険特定施設、嵯峨広沢:京都市指定介護保険特定施設、その他:在宅サービス利用可能●介護保険事業番号/特定施設入居者生活介護(大阪ベイ:2770401475、なかもず:2776502763、嵯峨広沢:2670701842)、介護予防特定施設入居者生活介護(大阪ベイ:2770401475、なかもず:2776502763)●介護にかかわる職員体制/大阪ベイ・なかもず 3:1以上、嵯峨広沢 2.5:1以上●営業区分/南千里、泉北泉ヶ丘、小野、嵯峨広沢、嵯峨有栖川(アネックスを除く):全室個室、その他:全室個室(一部二人部屋(ただし相部屋ではない))●土地の権利形態/賃借●建物の権利形態/宝塚逆瀬川:所有、その他:賃借●事業主体/グッドタイムリビング株式会社 〒104-0032東京都中央区八丁 3丁目4番8号 RBM京橋ビル(掲載内容等については、2024年5月1日時点のものです。)

お問い合わせは、グッドタイムリビングカスタマーセンター

通話
無料

0120-135-166

受付時間
9:00 ~ 18:00
(毎週水曜、元日を除く)



グッドタイムリビング
大和証券グループ

有料老人ホーム シニアスタイル

Senior Style

その人が、その人らしい暮らしの実現を目指す

機能訓練、看護・在宅医療
介護体制が充実

シニアスタイルは、すべての施設で
理学・作業療法士による個別機能訓練を
週3回各30分実施するプログラムがあります。
ご入居様様が「できること」を大切にしています。



24時間看護 個別機能訓練

○介護付有料老人ホーム
(特定施設入居者生活介護)

シニアスタイル 西宮北口

〒663-8106 西宮市大屋町 14-15



24時間看護 個別機能訓練

○介護付有料老人ホーム
(特定施設入居者生活介護)

シニアスタイル 神戸住吉

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町 4-2-17



24時間看護 個別機能訓練

○サービス付き高齢者向け住宅

シニアスタイル 東園田

〒661-0953 尼崎市東園田町 4丁目 137-1



個別機能訓練

○サービス付き高齢者向け住宅

シニアスタイル 武庫之荘

〒661-0026 尼崎市水堂町 1丁目 34-4



個別機能訓練

○住宅型有料老人ホーム

シニアスタイル 尼崎

〒660-0083 尼崎市道意町 5丁目 4

資料請求・お問合せは **電話** または **WEB**

個別見学・ご入居相談受付中

0798-31-2781

Senior Style 株式会社 シニアスタイル

シニアスタイル

検索

メール soudan@senior-style.co.jp

□ シニアスタイル西宮オフィス

〒662-0911 兵庫県西宮市池田町 9番 7号 フレンテ西館 314



ホームページ



快適空間の創造と安全・安心を提供します。



セーフメント株式会社

本 社 / 〒536-0023 大阪市城東区東中浜8-3-22-101
TEL (06)6180-8517 / FAX (06)6180-8518

営業所 / 〒663-8137 兵庫県西宮市池開町3-10-1-4

ITの力で 患者さんが喜ぶ病院を増やしたい

～電子カルテ「新版e-カルテ」で、医療情報の共有を支援します～

当社は、創業以来医療情報システムに携わってまいりました。

蓄積してきた高度なノウハウを基に、

「新版 e-カルテ」(電子カルテシステム)・

「NEWTONS 2」(オーダーリングシステム)を

基幹システムとし、それを取り巻く

サブ(部門)システムを含めた、

統合システムを医療機関へ提供しております。



1. 電子カルテ、医事、看護支援システムは
もちろん、各種部門も含め、自社製品で
トータルなご提案

2. 統合エントランスは、掲示板、院内メール
などコミュニケーションツールと一体化

3. 最適な情報配置を意識したデザインは、
必要な情報を網羅しながらも見やすさを
追求

4. 「外来診療では、前回情報や医師セットを
フル活用」、「入院ではカレンダー画面」
と効率を追求した入力機能をご提供

5. 医師、看護師はもちろん、すべての職種の
カルテ入力インタフェースを統一



新版e-カルテ
(電子カルテシステム)



明日の健康、医療、介護を情報システムで支援する

株式会社 **ソフトウェーサーズ**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-1 TEL:06(6350)7222 FAX:06(6350)7227 URL:<https://www.softs.co.jp>



ダイキンエアテクノでは サービスエンジニアが多数在籍しており、 フロン排出抑制法の対応をサポートします。

ダイキン製品はもちろん、全メーカー製品の点検を承ります。



お客様の
ニーズに
あわせて

フロン法点検サービス

ダイキンエアテクノではお客様にあわせた
フロン法点検サービスをご用意しております。

簡易点検サービス

サービスエンジニアが作業を代行するとともに、法対応に必要な
点検記録簿作成までワンストップでお届けします。

■対象

全ての第一種特定製品 **3ヶ月に1回以上**

■点検内容



屋外や通風口の点検



室内にびるやセスの有無・漏れ・異音などの点検



室内機に塵埃がないか点検



対象機器の確認



異常点検の実施



点検記録簿の作成



修理*
*別途費用がかかります。

簡易点検+定期点検サービス

定期点検を行える「冷暖フロン頻取扱技術者」が多数在籍しています。
有資格者が行う定期点検はダイキンエアテクノへお任せください。

■簡易点検サービスに加え下記点検を実施

■対象

エアコン	7.5kW~50kW 3年に1回以上
	50kW以上 1年に1回以上
冷凍・冷蔵機器	7.5kW以上 1年に1回以上

■点検内容



システム
漏えい点検
(目視外観)
点検



直接法

漏れを
検出する
ための
ピンポイント検出

●判定方法
●電子式漏れ
ガス検知装置
●蛍光剤法
(メーカー推奨が必要)



間接法

運転中の状態、
運転記録等から
漏れの有無を診断

チェックシート
などを用いて
漏れの有無を診断



対象機器の確認



簡易点検、
定期点検の実施



記録・報告書、
記録簿作成



修理*
*別途費用がかかります。

しっかり
守って
安心

保守サービス

簡易点検・定期点検に加えて、
より安心、快適をご提供する保守サービスをご用意しております。

POINT
1

コストの低減

定期的なメンテナンスによって省エネと
なり、ランニングコストを低減できます。

POINT
2

機器の長寿命化

きめ細かい保守サービスにより、お客
様の大切な設備を長寿命かつ性能を
維持したままご使用いただけます。

POINT
3

安全性向上

定期的な点検に絶縁測定・ガス漏れ
検査を含んでいるため、安全性を高め
ることができます。

ダイキンエアテクノ株式会社

神戸営業所 〒650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町59番地神戸朝日ビル
TEL 078-321-1562/FAX 078-321-1512

ホームページもご覧ください

ダイキンエアテクノ フロン

検索

<https://www.daikin-at.co.jp>



DATSLK004A (19/03) 55

患者さんの Quality of Life の向上が 私たちの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD014-TS-2010
2021年10月版

いい車選びは、いい店選びから

トータルカーアドバイザーとして お客様から選ばれるよう

日々努力重ね

おかげさまで 58 周年になりました

中島自動車株式会社

西宮市室川町7番16号 (国道171号線沿い)

TEL 0798-74-2766 (代)

新車/中古車販売・介護車両・リース・車検・板金塗装・各種保険

CAR

NAKAJIMA

URL: <https://www.carnakajima.co.jp>



住み慣れた街でご家族のそばで。

ベネッセの有料老人ホームは、ご入居者様とご家族様のお気持ちにしっかりと寄りそいながら、
ご自分らしい暮らしをお手伝いいたします。



2024年
8月より
サービス
拡充!
(予定)

一介護付きホーム 一介護付有料老人ホーム (一般型特設施設入居者生活介護)

リハビリホーム グランダ 神戸北野



充実のリハビリ環境の中でいきいきと

住宅型有料老人ホーム

メディカル・リハビリホーム グランダ 岡本



自然を感じられる環境で心身ともに健やかに

※[メディカル・リハビリホーム・グランダ岡本]は住宅型有料老人ホームです。自立から介護5の方までご入居いただけます。介護認定を受けている方は、居宅介護支援事業所等の介護支援専門員(ケアマネジャー)にケアプランの作成も依頼いただけます。そのプランに基づいて、地域の介護保険サービスもご利用いただけます。ホーム併設の福祉計画課事業所には、ご利用に関するご相談を承ることが可能です。なお、要介護認定を受けている方等で介護保険法に基づき給付サービスの利用をご希望される場合には、ホームによってはホーム併設の福祉計画課事業所のサービスをご利用いただけない場合がございますので、まずは弊社お客様相談センターへご確認ください。介護サービスの費用は別途がかかります。

お一人おひとり、お客様の細かなご希望にお応えします。何でもお気軽にご相談ください。

ベネッセスタイルケア
お客様窓口



0120-17-1165

◎お電話で、申込番号 G4072099 とおっしゃってください。

受付時間
9:00~18:00
(土日祝日も受付)

詳しくはWEBで▶ ベネッセの介護

検索

株式会社ベネッセスタイルケア

〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モナリスビル

WEBは
こちらから



※[メディカル・リハビリホーム・グランダ岡本]は、[介護付]と[自立型]の2つのタイプがあり、介護・生活支援も全国に展開する(株)ベネッセコーポレーションと関連ベンネグループの会社です。 ●記載情報は、2024年5月現在のものです。変更の有無は2024年6月末日 (G4072099) 以下の各人、資格の取得に際しては、各事業所の上、お名前およびご家族名をご提供ください。 (本人情報)の取り扱いについてお家族の本人情報は、お申込み・お問い合わせ、資料交付、見学などの場合は、弊社および関係会社(介護付有料老人ホーム)の両方に提供させていただきます。 (本人情報)の取り扱いについてお家族の本人情報は、お申込み・お問い合わせ、資料交付、見学などの場合は、弊社および関係会社(介護付有料老人ホーム)の両方に提供させていただきます。 サービスや業務の最終・決裁の承認資料に利用することがあります。個人情報(氏名・住所・電話番号等)を希望の場合は、プライバシー(0120-924-640)受付時間9:00~18:00までご連絡ください。お申し込みの際は、個人情報(氏名・住所・電話番号)を希望の場合は、プライバシー(0120-924-640)受付時間9:00~18:00までご連絡ください。お申し込みの際は、個人情報(氏名・住所・電話番号)を希望の場合は、プライバシー(0120-924-640)受付時間9:00~18:00までご連絡ください。



より安全に、より働きやすく
全てのスタッフの方をサポートします。

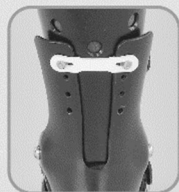
使用される方の思いに寄り添って、
心地よく、使用できるユニフォームや寝具を選んで欲しい。
そんな想いをこめて
最適なユニフォームや寝具を提案します。

株式会社 **カマタニ**

■本社・工場 〒671-0234 兵庫県姫路市御国野町国分寺 78
メディカル・トライアングル課 TEL(079)251-0101

短下肢装具 **WING FORM AFO**

底屈制動可能で
軽量かつコンパクトな
短下肢装具です。



付属の樹脂製ストラップの取り付け
位置により制動力の調節が可能です。

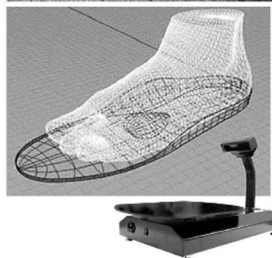


商標登録 第5525126号
特許出願中

治療用インソール

NAGANO

治療用インソールをはじめ、
知覚入力型インソールの
製作を行っています。



各種治療用インソール、難
治性潰瘍に対する治療用装
具、知覚入力型インソール
(Perceptual Stimulus
Insole)をオーダーメイドで
製作しています。

■お問い合わせ先

有限会社 **永野義肢**

あなたの体に一番あった装具をおつくりします。 〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通5-23-8
<https://www.naganogishi.jp> TEL.06-6993-7860(代) FAX.06-6993-7887





阪神園芸株式会社

 PARAMOUNT BED

マットレスの下に敷くだけで睡眠・覚醒リズムの測定、
起きあがりや離床を検知できます。

非装着型

無線LAN対応
(NN-1530のみ)



眠りSCAN

N e m u r i S C A N

測定データをパソコンの画面でグラフィカルに表示する専用ソフトウェアをご用意しています。

眠りSCAN(NN-1530)一般医療機器 届出番号12B1X10020000130

眠りSCAN(NN-1130)一般医療機器 届出番号12B1X10020000129

パラマウントベッド株式会社 大阪支店 〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀2丁目3番33号 ☎(06)6443-8791(代) www.paramount.co.jp

私たちは、信頼と実績が証明する
高品質なフードサービスで
医療・介護を支えています。

医療関連サービスマーク



医療施設サービス
(財)医療関連サービス振興会

万全の衛生管理のもと、栄養に
精通した管理栄養士・栄養士と
経験豊富な調理師が一体となり、
「おいしい食事」を提供すること
で、みなさまの早期回復をサポート
しています。



医療・介護・福祉食事サービスのパイオニア

富士

富士産業株式会社
関西事業部

〒532-0003

大阪府 大阪市 淀川区 4-1-45
新大阪八千代ビル 8階

URL <https://fuji-i.com>



福祉のシステム プランナー

ポート・リハビリサービス

~to make fit again~

介護保険・身体障害者手帳による福祉用具や住環境整備の事なら
任せて安心！40年以上のノウハウのある専門店へ！！

【業務内容】

☆福祉用具の販売・レンタル ☆バリアフリー工事

株式会社ポート・リハビリサービス

●営業本部 〒650-0004 神戸市中央区中山手通3丁目4-6エコー山手プラザ3F

TEL 078-392-1101 FAX 078-392-3101

●尼崎店 〒661-0012 尼崎市塚口町6丁目2-23けんみんCLUB2F

TEL 06-6424-3261 FAX 06-6422-3267

●神戸駅前店 〒650-0015 神戸市中央区多聞通2丁目1-1多聞プラムビル1F

TEL 078-351-2940 FAX 078-351-5333



<https://www.port-rs.co.jp>



健康と科学に奉仕する

宮野医療器株式会社



本 社	〒650-8677 神戸市中央区楠町5丁目4-8 ☎(078)371-2121 (大代表)
大 倉 山 別 館	〒650-8677 神戸市中央区楠町2丁目3-11 ☎(078)371-2121 (大代表)
MSC コア 75	〒651-2228 神戸市西区見津が丘4丁目11番5号プロロジスパーク神戸3 ☎(078)995-3010 (代表)
M S C ポートアイランド60	〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目6-1 ☎(078)302-7001 (代表)
MSCイースト70	〒596-0817 岸和田市岸の丘町2丁目2番10号 ☎(072)447-6208 (代表)
MSCウエスト	〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台2丁目12-1 ☎(078)797-2072 (代表)

神戸中央営業所・神戸西営業所・明石営業所・阪神営業所
中兵庫営業所・姫路営業所・北兵庫営業所
大阪支社・大阪北営業所・大阪中央営業所・大阪東営業所
大阪南第一営業所・大阪南第二営業所
奈良営業所・和歌山営業所・京都営業所・舞鶴出張所
広島営業所・福山営業所・岡山営業所・鳥取営業所・米子営業所
高松営業所
名古屋営業所・三重出張所・東京営業所・神奈川営業所
埼玉営業所
福岡営業所・北九州営業所・熊本営業所
モイラン神戸店・モイラン姫路店・モイラン阪神店
モイラン大阪店・モイラン鳥取店

協賛企業一覧(50 音順 敬称略)

株式会社Aimedic MMT

エール・メディカル・システムズ株式会社

株式会社カマタニ

川村義肢株式会社

グッドタイムリビング株式会社

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

株式会社シニアスタイル

セーフメント株式会社

株式会社 ソフトウェア・サービス

ダイキンエアテクノ株式会社

帝人ヘルスケア株式会社

中島自動車株式会社

永野義肢株式会社

阪神園芸株式会社

パラマウントベッド株式会社

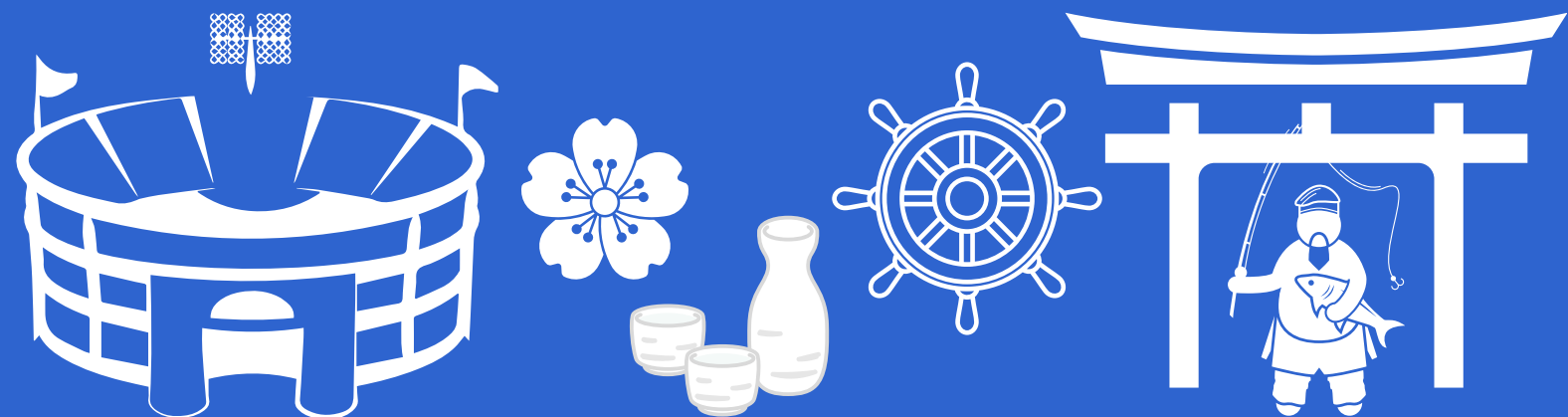
富士産業株式会社

株式会社ベネッセスタイルケア

株式会社ポート・リハビリサービス

宮野医療器株式会社

14th Social Meeting for Comprehensive Rehabilitation [SMCR]



第14回コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会抄録集 発行 2024年7月

発行元 第14回コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会事務局
社会医療法人 甲友会 西宮協立リハビリテーション病院